



一級建築士
きもつき 正信

ハウスマップ通信

vol.
147
2021年
11月

社長日記

晩秋になり、朝夕肌寒くなりました。山々の木々も色づき艶やかです。

今年もあと2か月になり、これからあわただしく日々が過ぎていきそうでしっかりと考えていきたいと思ひます。住宅のリフォームを行う季節としては、今が最適だと思ひます。新しい年を迎えるにおいて、落ち着いて考えていろいろな案を立ててください。そのお手伝いをさせていただけたら幸いです。電話・メールどちらでも結構です。土曜日・日曜日・祝日も受け付けております。ご連絡を心よりお待ちしております。

☆☆☆最近のお困りごとリフォームの実例をご紹介します (Part85)☆☆☆

☆庭石の撤去・・・兜台にお住いのH様から庭石をいくつか撤去してもらいたいとご連絡がありました。外構工事の社長に事前確認をしてもらい、見積金額をご提示しました。ご了解をいただきユニック車を用意して、無事に搬出できました。大変喜んでいただきました。

☆雨樋の補修・・・法蓮町にお住いのO様からお電話があり、雨樋の修理をお願いしたいとのことでした。現地を確認の上、取替える範囲を考えました。2階の大屋根の雨樋でしたので、足場が幅5mほど必要になります。ご了解をいただき、足場を組んだ次の日に雨樋の工事を行い、翌日足場を外しました。これで安心したとご満足いただきました。

☆玄関収納の造作・・・左京のマンションにお住いのF様から、玄関にある下駄箱では靴などが収納しきれないため造り付けの玄関収納を作りたいとのご要望でした。採寸したうえで扉の面材が元のものと同じになるものをアイカ工業の見本帳から選びました。家具屋さんにて製作してもらい設置しました。最初からあったような感じに出来上がりました。



☆和室の改装・・・兜台にお住いのG様から和紙の襖や壁のじゅらく塗りをしてもらいたいとお電話がありました。襖のほかに書院障子が3枚追加され、張替えた後納品しました。壁のじゅらく塗りは、左官屋さんの職人さんが下地工事の後、2日間おいて、仕上げの工事を行いました。とても明るい落ち着いたお部屋になりました。



リフォームメニュー

屋内

水廻りトイレ バス キッチン 洗面化粧台 オール電化
模様替え 作り付け家具 和室の畳・フスマ張替他

屋外

門扉 玄関アプローチ 増改築 屋根・外壁塗装
屋根葺き替え工事 エクステリア工事他

一級建築士と考えるリフォーム

リフォーム工房 **ハウスマップ**
高の原

奈良県知事許可(般-1)第14741号(一般建設業)
奈良県知事登録 第2020(は)2264号(一級建築士事務所)

631-0011 奈良市押熊町557-7(平城ビル5階)エディオン隣

0120-72-3606

(午前9時～午後9時まで毎日受け付け)

URL : <https://www.houseup.jp>

ハウスマップ で一発検索!



私が「打ち合わせから契約、施工、アフターサービスまで一貫してお客様を担当させていただきます。(木津川台1丁目在住)

社長(肝付)略歴

1974年 近畿大学建築科卒業
1978年 近鉄不動産(株)入社
注文住宅の設計・工事管理、リフォーム店の運営に従事
2003年 リフォーム工房ハウスマップを設立・開業、現在に至る
保有資格:一級建築士他

ハウスマップの最近の施工例

をお届けします。お客様のお宅のリフォーム工事の参考になさってください。

☆改築工事 奈良市朱雀 K様邸 工事期間:8日間



8月の末に朱雀にお住いのK様からお電話があり、2階の和室を音楽室に改築したいとのご要望でした。そのためには防音の建材を使い、床・壁・天井ともその効果を備える必要があります。以前に相楽台でその工事の経験があり、その資料を残していましたのでそれを参考にプランを作りました。K様とも何度か打ち合わせをさせていただき、その後大工さんや電気屋さん建材屋さんに現地確認をしてもらい、最終案ができました。工事は予定通り順調に進行して、素晴らしい音楽室の誕生です。お客様も大変満足されました。

☆内装工事(礼拝堂・階段等) 奈良市朱雀 高の原協会様 工事期間:11日間



以前からお付き合いさせていただいている高の原教会様から内装工事を行いたいとご連絡がありました。今回は他社との相見積もりでしたが、当社をお選びいただきました。礼拝堂は天井高さが6m以上あるため、鋼管の内部足場を組みクリーニング・塗装・クロス張替えを行いました。日曜日の礼拝後、次の週に玄関・階段廻りのクロス張替え、最後3日間でカーペットの張替えを完了しました。また、追加工事で足場のある内にと天井のダウンライトをLEDの照明器具に取り替えました。礼拝堂が新築時の明るさになり大変ご満足いただきました。

編集後記・・・平城宮跡へ行ってきました。大極殿院の南門復元の現場です。仮設の屋根が撤去されるということで、見学に行きました。撤去といっても、素屋根を横にずらして撤去します。7回のステップに分けて10月4日までかかるそうです。平城宮跡も大極殿が復元され、東院庭園・朱雀門・大極殿院南門と次々と復元されています。奈良時代の平城宮跡の壮大な姿がよみがえってきています。この後は東楼復元工事が始まるようです。一方、興福寺も発掘ラッシュです。現在、興福寺東金堂西門跡が発掘調査されています。五重塔も解体修理が予定されています。数年前には、五重塔の周りを発掘調査していました。修理後の五重塔がどんな姿を見せてくれるか今から楽しみです。さすが古都奈良です。(森)

